

食育だより

平成30年6月

尾道市立向東小学校 No. 1

文責 栄養教諭(家部 澄恵)

年度初めからあわただしい日が続き、いつの間にか、もう6月。梅雨の季節を迎えています。4月からの2か月間には、入学式や遠足、運動会などがありました。

初めて体験することも多かったのですが、日々の児童たちからは、毎日を頑張っている様子が見られましたし、成長を感じることができています。給食時間の様子や児童たちがかけてくれる言葉などを保護者の皆様になかなかお届けすることができず、申し訳なく思っておりました。今日から、また、元気をくれる児童たちの様子をお知らせしたいと思っています。

★「1年生の給食時間の様子」について★

入学してから、2か月が過ぎました。小学校生活にもずいぶん慣れてきました。給食時間も楽しく過ごす姿を見ることができています。 <1年生の二人。よいところがいっぱいです。>

背筋が伸びています。

食器の置き方が、きちんとできています。

食器を持って食べています。

足は、そろえて、床にきちんとついてます。



<お手伝いに来てくれた6年生に感謝の言葉を伝えます。給食の準備がとても上手になっています。>

<1・2年生の取組について>



5月、例年通り、給食のために1年生はグリーンピース、2年生はそら豆の「さやむき」をしてもらいました。「幼稚園と小学校の給食の材料を準備するために協力してください。」とお願いして、「さやむき」を始めたところ、どちらの学年も頑張ってお手伝いしてくれました。1年生の授業の翌日には、おいしい「豆ごはん」を、2年生の授業の翌日には、さわやかな匂いの味の「ゆでそら豆」を全校で味わうことができました。

給食時には、校長先生が教室を訪ねてくださり、「みなさんのおかげで給食が、無事にできました。ありがとうございます。よく頑張ってくれましたね。」と、声をかけていただきました。

自分たちの頑張りを認めていただいたことで、給食をほおぼる児童たちの笑顔は、より一層輝いていました。

